

丹波小  
学校便り



# 夢 の 泉

発行日

平成 30 年 12 月 5 日

第 8 号

文責：小宮山

## 招待給食



1 1 月 2 1 日（水）に「招待給食」を行いました。招待給食というのはふだん給食関係でお世話になっている方々を小学校に招待し、感謝の気持ちを込めて一緒に給食をいただくというものです。今年度は丹波山村船木良教村長さん、原島秀明副村長さん、野崎喜久美教育長さん、守屋剛次長さん、雨宮真澄主任さん、岡部智子調理員さん、石井愛調理員さん、浅井由紀調理員さんの計 8 名が参加してくださいました（所用があり、岡部晃配送員さん、守屋春枝調理員さんは残念ながら欠席でした）。栄養教諭を中心に丹波山チームとしておいしい給食作りに心がけてくださっていることをありがたく思います。せめてものお礼にと、児童がメッセージを込めたプレゼントに、みなさん感激してくださいました。これからもどうぞよろしくお願い致します。



## 防災訓練



1 2 月 3 日（月），大月消防署丹波山出張所に協力をいただき、今年度 3 回目の避難訓練を行いました。これまでも地震を想定しての避難訓練や、休み時間を想定しての避難訓練を行ってきましたが、今回は火災を想定しての避難訓練です。リアルな設定に近づけようと消防署の方をお願いをして、煙の代わりに発煙筒を使用させていただきました。廊下や教室に充満した煙で視界が遮られ、若干息苦しい雰囲気も（本当の煙ではありません）あり、児童はハンカチで口や鼻を覆いながら腰をかがめ避難をしました。その後、一人一人消火器を使って消火体験を行いました。家事の場合は大きな声で叫び大人を呼ぶこと、自分の背の高さくらいになったら消火できないのですぐに逃げることなど、船木署長さんにも細かい注意をいただきました。実際にあつては困りますが、もし万が一の時に正しい行動がとれ、自ら身を守れると良いですね。



## 沖田泰永さん転出

家庭の都合により 4 学年の沖田泰永さんが 1 1 月 3 0 日（金）を持って転出することになりました。昨年度から約 1 年 8 か月。丹波山村で共に楽しい思い出を作りました。丹波山村にすっかりなじんでいる中の転校でお互いにとっても寂しく感じます。優しい泰永さんなら、転出先の小学校でもすぐに慣れ、友達もたくさんできると思います。新任地での活躍をお祈り致します。



# オープンスクール

1月22日(木)、第2回オープンスクールが行われました。今回は他学年の授業見学も可能という設定にしたため、保護者や丹波中学の先生方が多くの学年を参観してくださり、より学校の雰囲気や状況をご理解いただける場となりました。児童もおうちの方だけでなく、他学年の保護者や来客がみえると、いつも以上にうれしくなり張り切っていたようですね。第3回オープンスクールも予定していますので、是非保護者も地位の方も丹波小学校に足を運んでいただき、いろいろな学年の様子を参観いただければ幸いです(第3回オープンスクールは1月24日の予定です)。



## ふれあい児童会集会



オープンスクールに続き、午後は体育館でふれあい児童会集会を行いました。保護者、地域の方も多数参加してくださり、午前以上に盛況な会となりました。

「お客さんを意識して多くの方が楽しめる会にしよう」という趣旨のもと、低・高学年のブロックとも、工夫して出店していました。ちなみに低学年はオナモミのくっつきゲーム、まつぼっくりの投げ入れゲーム、魚釣りゲーム、ボーリングゲーム、更にゴム動力の車とばしゲームを。高学年は生き物クイズ、難読熟語・ことわざクイズ、丹波山の歴史クイズと、いずれも学習したことを生かした楽しいゲームやクイズでした。本部においては会場一体となるお絵描き伝言ゲームを企画しました。各店を始め、接客の態度、手作りの参加賞、これまでの学習展示など、児童の成長が感じられるすばらしい集会となりました。

